

# 知ってるようで知らない「むこうし」を歩いてみよう

## なつやすみ

# 向日市散策

いつもいるまちなのに、まだまだ知らないことがたくさん。歴史、文化、自然…。

夏休みを利用して自分なりの「ふるさと向日市」を再発見してみよう。

## 夏休みに利用したい施設

### ふるさとを知ろう

散策する前に立ち寄りた  
いのが、文化資料館です。こ  
こに行けば、ふるさと向日市の  
歴史や文化がわかります。

文化資料館 ☎931-1182



### キャンピー全開!夏はプール

市民温水プールは一年中  
泳げる温水プールですが、  
夏は少し暑気(あつめ)が違います。  
天気の良い日には、キャンピー  
が開いて、外の風を受けて、  
とても気持ちよく泳げます。

市民温水プール ☎931-5277



## 大人の知らない子どもたちの世界

### 公園は愛称で

「うさぎ公園」「やま公園」「ラクダ公園」。こ  
れらは正式な公園の名前ではなく、子どもたち  
や、公園を使う人たちのあいで親しまれた愛  
称です。「うさぎ公園」は正式には「里垣内公園」  
といます。うさぎ形の遊  
具があるからこう呼ばれて  
いるんですね。わかりやすく  
て親しみやすい名前です。



### 木にも名前

第2向日小学校から北に5分ほど歩いたとこ  
ろにある淳和天皇火葬塚。ここにそびえ立つ  
大きな木。この木は子どもたちに「ゴリラの木」  
と呼ばれているそうです。  
感受性の豊かな子どもら  
しい発想ですね。写真で  
はわかりにくいですが、本  
当にゴリラみたいな木です。



## まちで見かけたこれは何?

### いろは呑龍トンネル



第4向日小学校から寺  
戸川沿いを北に歩いてい  
くと、府道との交差点に「いろ  
は呑龍トンネル」とい  
う龍の絵の書いた看板が  
あります。これはいつた  
い何でしょう。

「いろは呑龍トンネル」は、水害を  
防ぐため、雨水を貯留する地下ト  
ンネルです。トンネルは、向日市寺戸町  
から物集女町までの府道中山稲荷線  
の下にあり、長さは935m、直径は  
8.5m、約5万m<sup>3</sup>の雨水を貯えるこ  
とができます。残念ながら中に入る  
ことはできませんが、トンネルの中は  
右の写真のようになっています。



### 森本遺跡



阪急電車の窓か  
ら外を眺めている  
と、第3向日小学校  
の壁に土器や人の  
絵が描かれています。  
これはいつた  
い何でしょう。

森本遺跡を電車の乗客に知ってもらおうと、  
校舎の改修工事のときに描かれました。森本遺  
跡は、1970年、第3向日小学校造成の際の発  
掘調査で、弥生時代の用水  
路などが見つかりました。な  
かでも人面土器(右の写真)  
は全国的にも貴重な発見と  
されています。



## 市民の花・木に親しむ

### 竹の径(たけのみち)

### 市民の木 モウソウチク(孟宗竹)

竹の径は、第6向日小学校西から竹林公  
園まで約1.1kmを市民の木・孟宗竹を使  
って整備した竹垣の散策路です。国土交通省  
から、個性的で魅力ある地域づくりとして、「手  
づくり郷土賞」に選定されました。



### ひまわり畑

### 市民の花 ひまわり(向日葵)

「ひまわり畑」が見ごろを迎えています。  
「ひまわり畑」は、市民の花・ひまわりを  
PRするために、毎年8月に開設しており、  
今年で11年目になります。畑一面に咲  
くひまわりを楽しみましょう。

